

世界のトレkkerが憧れるロングトレイルの聖地を歩く

# ジョン・ミューア・トレイル とヨセミテ国立公園 13日間

2020年 9月6日(日) ~ 9月18日(金)

●ジョン・ミューア・トレイルはパーミット(入山許可証)が必要な入山数限定のトレイルです。そのため、お申し込み締め切りを **2020年7月15日(水)** とさせていただきます。以降のお申し込みにつきましては、トレイル入山者枠の空きを確認してからのご案内となります。ぜひお早目にお申し込み下さい。



シエラネバダ山脈の山懐をたどるジョン・ミューア・トレイル。展望広がる尾根を歩き、峠を越え、点在する湖沼群の畔をたどる...美しくもワイルドな自然に毎日感動の連続です。写真はある日のキャンプ地の朝の風景。凜とした空気に身も心も癒されます

旅行企画・実施

株式会社ノマド



HP <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>

e-mail [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)

## ジョン・ミューア・トレイルとヨセミテ国立公園 13日間 暫定行程表

日	月日	地名	行程	宿泊	罫
1	9/6 (日)	新千歳 / 東京 ラスベガス ビショップ	新千歳(午後発)✕成田または羽田(夕刻発)✕北米乗継都市 ※日付変更線を越えます ✕ラスベガス(午後着)。ガイドと合流し、専用車にて <b>ビショップ</b> へ。	ビショップ /ホテル泊	一機
2	9/7 (月)	ビショップ	翌日からのトレッキングに備えて、サウス・レイク周辺で <b>足慣らしのハイキング</b> や散策、準備、買い物など。	ホテル連泊	朝一 夕
3	9/8 (火)	ビショップ サウス・レイク ビショップ・パス ドズィ・ベイソン	<b>トレッキング1日目</b> ■歩程約16km・8~9時間 専用車にて <b>サウス・レイク</b> のトレイルヘッド(2,980m)へ。歩行中不要な荷物をラバに預けて軽荷でスタート。美しい湖沼群の畔をたどりながら <b>ビショップ・パス</b> (3,652m)を越え、 <b>ドズィ・ベイソン</b> (3,290m)にてキャンプ。	ドズィ・ ベイソン /テント泊	朝 昼 夕
4	9/9 (水)	ドズィ・ベイソン ミュール・パス ワンダ・レイク	<b>トレッキング2日目</b> ■歩程約15km・8~9時間 <b>レコンテ・レンジャー・ステーション</b> (2,650m)へと下り、 <b>ジョン・ミューア・トレイル(JMT)</b> に入ります。暫く川沿いを緩やかに登降しながら進み、今回のトレイル中の最高所 <b>ミュール・パス</b> (3,645m)を越えて <b>ワンダ・レイク</b> (3,483m)へ。	ワンダ・レイク /テント泊	朝 昼 夕
5	9/10 (木)	ワンダ・レイク エボリューション・レイク マクルーメドウ	<b>トレッキング3日目</b> ■歩程約14km・7~8時間 山間のなだらかな道をたどります。 <b>サファイア・レイク</b> 、 <b>エボリューション・レイク</b> (3,315m)の湖畔を進み、 <b>マクルーメドウ</b> (2,940m)へ下ります。この日は標高 3,000m 以下でのキャンプなので焚火が楽しめる可能性があります。	マクルーメドウ /テント泊	朝 昼 夕
6	9/11 (金)	マクルーメドウ ミュール・トレイルランチ	<b>トレッキング4日目</b> ■歩程約15km・7~8時間 この日は高低差の少ない1日です。エボリューション・クリークの深い渓谷を見下ろしながら進みます。 <b>パイユートキャニオン・トレイル</b> 分岐を過ぎてから <b>プレインーホットスプリングス・トレイル</b> に1.5kmほど入り、 <b>ミュール・トレイルランチ</b> へ。ここで暫くぶりに人工物「売店」と「山小屋」を見ます。この辺りが <b>JMT全行程の中間地点</b> になります。	ミュール・ トレイルランチ /テント泊	朝 昼 夕
7	9/12 (土)	ミュール・トレイルランチ ハート・レイク セルデン・パス ベア・クリーク地域	<b>トレッキング5日目</b> ■歩程約12km・6~7時間 JMTに戻り、ジグザグの登りで双子湖の <b>サリーキーズ・レイク</b> (3,110m)へ。さらに <b>ハート・レイク</b> から <b>セルデン・パス</b> (3,322m)へ。パスからは <b>マリー・レイク</b> の美しい湖面が見下ろせます。緩やかに下って <b>ベア・クリーク</b> 沿いを進み、敵地にてキャンプ。この日も焚火のチャンスがあります。	ベア・クリーク /テント泊	朝 昼 夕
8	9/13 (日)	ベア・クリーク地域 モノ・クリークトレイル分岐	<b>トレッキング6日目</b> ■歩程約14km・7~8時間 ベア・クリークに沿って谷間を緩やかに下ります。ベア・クリークトレイル分岐から <b>ベア・リッジ</b> へ急登。平らになった後、JMT沿いの湖で一番大きな <b>レイク・トーマス・A・エジソン</b> の畔まで長いつづら折りの急坂を下ります。下りきった <b>モノ・クリークトレイル分岐</b> (2,420m)にてキャンプ。	モノ・クリーク トレイル /テント泊	朝 昼 夕
9	9/14 (月)	モノ・クリークトレイル分岐 シルバー・パス レイク・ヴァージニア	<b>トレッキング7日目</b> ■歩程約16km・8~9時間 今日は登りからスタート。小さな草原を見ながら谷間を登って行きます。 <b>シルバー・パス・レイク</b> を眺めながら <b>シルバー・パス</b> (3,280m)へ。 <b>レイク・スクウォー</b> などの湖沼群を見下ろしながら急坂を下り、 <b>レイク・ヴァージニア</b> (3,145m)へ。	レイク・ ヴァージニア /テント泊	朝 昼 夕
10	9/15 (火)	レイク・ヴァージニア ダック・パストレイル マンモス・レイク	<b>トレッキング8日目</b> ■歩程約12km・5~6時間 <b>パープル・レイク</b> を見て <b>ダック・パストレイル</b> 分岐(3,090m)へ。ここでJMTと別れ、ダックス・パストレイルを <b>マンモス</b> へ下り、トレッキング終了。車にて <b>マンモス・レイク</b> のホテルへ。 無事踏破を祝してのセレブレーション・ディナー!	マンモス・レイク /ホテル泊	朝 昼 夕
11	9/16 (水)	マンモス・レイク ヨセミテ サンフランシスコ	朝食後、 <b>ヨセミテ国立公園</b> へ。着後、ミニハイクと観光。 ※ヨセミテの観光場所は現地状況を見て当日決定します その後、 <b>サンフランシスコ</b> へ。着後、夕食をとりホテルへ。 ※昼食・夕食は各自となります	サンフランシスコ /ホテル泊	朝 一
12	9/17 (木)	サンフランシスコ 乗継都市	朝食後、空港へ。サンフランシスコ(朝発)✕北米乗継都市✕ ※日付変更線を越えます	機中泊	朝 一機
13	9/18 (金)	東 新 千 歳	✕成田または羽田(午後着) ※東京発着の方は解散 成田または羽田(夕刻発)✕新千歳(夜着)		機 一

※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。 ※トレッキング以外の移動は全て専用車です。  
 ※現地の諸事情により、トレッキングコースや観光場所の入れ替え、変更などがあり得ます。あらかじめご了承願います。  
 ※トレッキング中は日本語トレッキングガイドが同行します。  
 ※トレッキング中に不要な荷物(スーツケースなど)はホテルまたは車に預けます。また歩行中に不要な装備(洗面具、着替えなど)は、ラバ(ミュール)に積んで運びますので毎日日帰り装備で歩けます。

# 自然保護の父「ジョン・ミューア」の名を冠したロングトレイルの聖地。全長340kmのうち約110kmを歩く



ジョン・ミューア・トレイル (JMT) はヨセミテ国立公園とシエラネバダ山脈の盟主・アメリカ本土最高峰のホイットニー山を結ぶ全長約 340km の長距離自然歩道。アメリカの「自然保護の父」と呼ばれるジョン・ミューアに因んで名付けられ、世界中のトレッカー憧れのロングトレイルの聖地として知られています。ルートはアメリカを縦断する3大トレイルのひとつ、パシフィック・クレスト・トレイル (PCT) とも重なっており、JMT 全縦走には 20 日～1ヶ月程度を要すると言われます。今回はサウス・レイクのトレイルヘッドからダックパス・トレイル～マンモスまで、JMT の深部とも言える中央エリアの約 110km をテント7泊8日で踏破。雄大なシエラネバダの白き岩峰・尖峰を仰ぎながら、幾つもの峠(パス)を越え、美しい水面の湖沼群に潤されながら、真のウィルダネス“人の手が入っていない自然”にじっくり浸り、たっぷり歩く8日間、他社ツアーには無いノマドならではのコアな行程です。ルートに精通した現地ガイド(日本語)同行で安心・快適にサポート。大自然に囲まれ青空の下で味わうカウボーイ達のアウトドア料理も美味しいと評判です。テント泊装備や食料、歩行中に不要な荷物はラバが運ぶので毎日日帰り装備で身軽に行動できます。トレッキング終了後は、世界遺産ヨセミテ国立公園の半日観光も楽しめます。

## ここが Point

▶キャンプ地ではトイレ専用テントを設営



- 1 北米大陸のウィルダネスに浸れるロングトレイルの聖地ジョン・ミューア・トレイル(JMT)へ。他社ツアーではあまり歩かない中央深部エリアを7泊8日で踏破!
- 2 トレッキング中の荷物はラバで運搬、毎日日帰り装備の軽い荷物で行動!
- 3 時には焚火を囲みながら、カウボーイ達が作るトレッキング中のアウトドア料理も楽しみ
- 4 トレイル中の最高所はミュール・パス(3,645m)。高山病の心配は比較的少ないでしょう
- 5 大岩壁と大峡谷が織りなす絶景に圧倒される世界遺産ヨセミテ国立公園の半日観光も



▲峠(パス)を越えるたびに広がる山岳絶景に、次はどんな景色が見えるのだろうか登りながらワクワク。疲れも忘れてしまいます



▲歩行中に不要な荷物はラバが運搬。ラバ隊は毎日、キャンプ地を本隊の後に出発して途中で追い抜き、次のキャンプ地へ先に到着します



▲トレイルの所々で愛嬌をふりまくマーモット



▲食事はオープンエアで。標高 3,000m 未満のキャンプ地では焚火を囲んでホットな一夜



▲トレッキング後にはヨセミテでミニハイキングも(イメージ)

■旅行期間：2020年9月6日(日)～9月18日(木) 13日間

■旅行代金：648,000円(新千歳発着) 638,000円(東京発着)

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい。

■一人部屋追加代金：65,000円(テント泊は除く) ■最少催行人数：5名(最大10名)

■利用予定航空会社：デルタ航空、全日空、ユナイテッド航空など

■食事：朝11回・昼7回・夕9回 ■添乗員(ツアーリーダー)：新千歳空港より全行程同行します

■利用予定ホテル：ビショップ/レッドルーフ イン ビショップ マンモス・レイク/マンモス マウンテン イン サンフランシスコ/ベストウエスタン プラス エルランチョ イン または各地同等クラス

■査証(ビザ)：不要。ただしアメリカ電子渡航認証(ESTA)登録が必要

※弊社にての手配も承ります(取得手数料6,000円別途/実費込み)

■旅券(パスポート)残存有効期間：入国時90日以上 ■空港諸税、燃油サーチャージ別途 ※目安35,000円(20年2月現在)

### 服装・装備・食事など

- 9月のジョン・ミューア・トレイルは天候が安定しており、晴天率の高いトレッキングに適したシーズンです。
- 空気は乾燥しており、気温の日較差が大きいのが特徴。9月上～中旬では、日中が20度以上でも、朝夕は5度以下まで下がることもあります。標高3,000以上での行動、宿泊となるので、十分な防寒装備が必要です。
- 長距離のトレッキングに適したハイカットの登山靴、しっかりした雨具、40ℓ前後の登山用ザックをご用意下さい。長丁場なのでストック(ダブル)ポールがあると良いでしょう。
- 晴れると紫外線が強いのでサングラス、日除け帽子、日焼け止めクリーム、リップクリームも必携です。
- トレッキング中の朝・夕食はガイドやカウボーイが作ります。昼食は毎朝、各自でお好きな量のピクニックランチを作って携行していただきます。またテント、燃料、食器、調理器具、寝袋、マットなども現地で用意しますが、設営はご自身で行っていただきます。
- 行動中に不要な荷物はラバ(ミュール)に預けるので、毎日日帰り装備で歩けます。
- トレッキング中の水はスタッフが小川や湖の水をろ過、煮沸、消毒して提供します。水場は随所にあり、補給には困りません。
- この時期は天候や標高によっては雪が降ることもありますが、ピッケル&アイゼンは不要です。
- トレイルでは川釣りも楽しめます(遊漁料別途:釣りをを行う日数により金額変動)。ご希望の方は釣り竿をご持参下さい
- その他、トレッキング中の服装・装備・コースなどについては、お申し込みの皆様には別途詳細をお知らせいたします。

■JMTのデポジットとキャンセルについて ジョン・ミューア・トレイルはパーミット(入山許可証)が必要な入山数限定のトレイルです。また荷物を運ぶラバ(ミュール)カンパニーへの予約金がトレッキング出発日より起算して3ヶ月前から発生いたします。キャンセルの場合、予約金は返金されません。そのため、**お申し込み期限を2020年7月15日(水)とさせて頂き、7月15日(水)を過ぎてからの申し込みキャンセルにつきましては既定の取消料を申し受けますので予めご承知おき下さい。7月15日(水)以降に申し込みの場合は、まずトレイルの空き状況を確認してからのご案内となります。また、お申し込みと同時に、キャンセルの場合は取消料が発生いたしますので予めご了承下さい。**取消料はキャンセルをされた期日によって変わります。もちろんキャンセルをされなければ取消料はかかりません。詳しくは下記「旅行条件抜粋」の「ジョン・ミューア・トレイル取消料」をご参照下さい。

### ご参加の皆様へ「旅行条件抜粋」 お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります

■募集型企画旅行契約 この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期 旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込みまたは旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

#### ■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■ジョン・ミューア・トレイル取消料 デポジット規定のあるトレイルのため、旅行契約成立後、お客様のご都合で契約を解除されるときは下記の金額を取消料として申し受けます(お一人様)

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって55日目以前	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって56日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

■旅行代金のお支払い 旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み間隔の場合は当社が指定する期日まで)にお支払いください。

■旅行代金に含まれるもの 旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)\*を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくとも払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの 前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加敷金代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他の個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償 当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日 この旅行条件は、2020年1月1日を基準としています。又、この旅行代金は2020年1月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2020年1月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社らは、[1]当社ら及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他 旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をしていただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について 「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、「外務省海外安全情報センター」(TEL:03-5501-8162)/受付時間:外務省開庁時を除く 09:00～17:00)などでご確認ください。 渡航先の衛生状況は「厚生労働省感染症発生ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」で確認いただけます。

■旅行企画・実施 **株式会社ノマド**  
〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閤ビル2階・5階

**nomad** 観光庁長官登録旅行業第1668号  
総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟

■お申し込み・お問い合わせ  
**TEL: 011-251-1900 FAX: 011-261-2019**  
e-mail: [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)  
HP <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>